

研修 評価

研修名	怒りと上手に付き合おう～アンガーマネジメント～				
領域	協働する力を高める研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員:3,080 円 非会員:6,160 円
対象	ラダーレベル II～V 募集数(60名)応募数(59人)受講者数(55名)会員数(50名)非会員数(5名)				
日時	令和 5 年 7 月 1 日 (土曜日) 10:00～ 16:00				
ねらい (目標)	アンガーマネジメントを理解し、自己の怒りの感情のコントロールができる力を養うことができる				
講師	田辺 有理子				
内容・方法	<p>講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンガーマネジメントの概念 ・怒りが生まれるメカニズム ・思考のコントロール、行動を決める、伝えるときの工夫 <p>演習</p>				
結果・評価 (受講者の意見感想含む)	<p>○評価方法：受講後アンケート（回収率 44 名 80%）</p> <p>○自己課題の達成度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・達成できた・ほぼ達成できたが 97.7%であった <p>○受講者の満足度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満足できた・ほぼ満足できたが 100%であった <p>○感想・意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・怒りの感情との付き合い方を学ぶことができたのでよかったです。今後の生活に取り入れていきたいです ・毎日の看護の中や家庭の中でイラつくことや怒ってしまうことが多々あり、どうすれば自分の気持ちが乱されず生活できるのが至上命題でした。関心のある方はぜひ受けたほうが良い研修だと思います。有意義でした。 				
企画の評価	<p>○目標・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合性はあった 77.3%、ほぼあった 22.7%の回答から、目標は達成できたと評価できる。 <p>○プログラムの妥当性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解度は、理解できた 59.1%、ほぼ理解できた 40.9%の回答であった。研修に参加し、怒りの原因は自分自身のなかにあるということ、相手は変えることはできないが自分を変えられる。自分と向き合いケアしていくことの重要さとともに、相手の行動をリクエストしたり指導することは可能だということ、看護を実践すると同時に怒りの対象についてもアセスメントし、それに応じた対応をとっていくことが有効であることを学ぶことができた。等の感想が多く、企画の妥当性は高いと言える。 <p>○事前準備・当日の運営など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円滑にグループワークが実施できた。感染対策として換気の実施を行った 				
課題	○演習時の担当を事前に決めてあると時間が有効に使えたと考える。				
担当者	教育委員				